



# みらいっうしん

8月号

2024年8月1日  
田園調布学園大学  
みらいこども園  
園長 勝浦芳子

## ☆感性を豊かにする体験を☆

毎日の猛暑で、熱中症が心配されましたが、子ども達は何のその、好きな遊びを見つけては、元気パワースタイルで暑さを吹き飛ばしていました。保護者の皆様のご協力のお陰で、本日、無事一学期の終業式を迎えることができ心から感謝いたします。1号認定のお子さんは、夏休みに入りますが、この夏にしかできない体験やお手伝いなどを取り入れて、有意義な日々を過ごして下さい。また、2・3号認定のお子さんにおいても、なるべくお休みの時は、親子の絆を深めるため「家族水入らず」の時間を作ってゆったりと過ごしていただきたいと思ひます。

さて、7月は、大きな行事が2つありました。その1つは、「七夕コンサート」です。今回も、「ウッドウィンド・クインテット」という5人組の方に来ていただきました。昨年は木管楽器のフルート、オーボエ、クラリネット、ファゴットなどの演奏でしたが、今年は、金管楽器のトランペット、トロンボーン、ホルン、チューバの演奏者が集まり、迫力のあるコンサートが行われました。乳児さんとほし組、そら組とにじ組の2つのグループに分かれて演奏を聞きました。メンバーの方全員がとても優しい方達で、楽器紹介など、子ども達に分かり易く声をかけていただきながら、子ども達の興味関心が膨らむようにプログラムが構成されていました。ミッキーマウスマーチの演奏でコンサートが始まると、会場は一気におとぎの国のような雰囲気包まれ、子ども達は、普段見ることがない楽器と音色に目をキラキラ輝かせてコンサートを楽しんでいました。夏に因んだ曲、七夕さま、きらきら星、おもちゃのチャチャチャなど、美しい音色にうっとりしたり、心が弾んだり、曲に合わせて手拍子も自然に出てくるなど、身体全体で楽しさを表現していました。そら組とにじ組の回では、クイズや体験コーナーがあり、にじ組の代表の子ども達が実際に、チューブにマウスピースがついたものを吹いて音を鳴らす体験をし、いい音を鳴らすことが出来ました。また、こども園の園歌をはじめ、知っている曲は、演奏に合わせて大合唱していました。特に、今、流行している、「Bling bang bang born」の曲が流れると、大盛り上がりで、会場が歓喜で揺れ動いていました。最後に演奏者ににじ組さんから手作りのお礼のメダルをプレゼントして、今年のコンサートは終わりました。2つ目の行事は、「なつまつり」です。今年は、3月にこども園を巣立った小学1年生を招待しました。久しぶりの園内に入ったことで、少し緊張している様子が見られましたが、どの子も笑顔で楽しんでいました。在園児も事前に、ちょうちん、うちわ作りや太鼓を叩いたり盆踊りをしたりして気分はすでにお祭り気分でしたが、当日は、何のゲームがあるんだろうとワクワクしている様子で、金魚釣り、箱積み、シアター、太鼓コーナー、ストラックアウト、輪投げ、さくら会さんが企画した写真コーナー、製作コーナーへ思い思いに参加していました。また、盆踊りでは子ども達の掛け声が響き、最後まで活気に満ち溢れていました。お祭り後も、遊びの中に体験したことを取り入れて楽しんでいる姿が見られました。このように普段の保育から行事に繋がり、楽しかったことを振り返りながら、また、遊びが膨らむことは、子ども達の感性や意欲がより豊かになることと思ひます。多様な体験から豊かな感性を育み、子ども達のこころの動きに共感する重要性を認識し、職員一同、子ども達が心身ともに成長していけるようこの夏も自己研鑽し、「教育・保育」を学んでいきたいと思ひます。

最後になりましたが、今年の夏はかなりの暑さが予想されます。どうぞ、ご自愛ください。



ホールでの盆踊り  
「わっしょいわっしょい！」



花紙の写し絵で  
うちわづくり



ふあ〜♪



マウスピース体験

すごい！